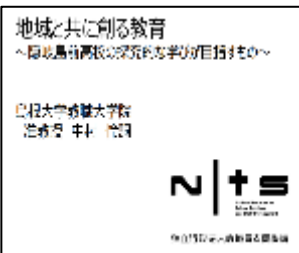


留萌教育局では、今年度留萌管内オンライン研修Accompaniment40を行い、管内の教職員の皆様が常に最新の知識技能を学び続け、学校改善、授業改善に資することができるよう取組を進めております。

2月22日(木)に第10回目の研修を行いました。総合的な学習(探究)の時間に係る動画を視聴し、参加者の実践事例や今後の展望等について交流を行いました。本号では、研修内容とアンケート結果をとりまとめましたので各所属において校内研修等にご活用ください。

総合的な総合(探究)の時間について



本動画では、はじめに、学校と地域の連携とは何か、育てたい5つの力や地域のリソースについて説明しています。そして、島根県立隠岐島前高等学校の事例として、地域課題解決型学習、生き方・在り方探究などの取組を紹介し、学校に社会に開く4つのヒントについて解説しています。

協議後のまとめでは、令和4年度(2022年度)全国学力・学習状況調査対象の中学校第3学年生徒の生徒質問紙と、小学校第6学年当時の児童質問紙を比較し、子どもたちの「人の役に立つ人間になりたい」という思いを刺激し、子どもたち自身が「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えること」ができる総合的な学習の時間を共に創り出すことについて述べられました。

これから必要となる力

1. 多文化理解力/人間関係構築力
2. 主体性
3. 問題発見・解決力
4. 自己調整力
5. 基礎学力(読書力・表現力)

★自分と地域を自立させられる人へ

NITS動画コンテンツ

本研修で使用した動画は、次のQRコードから視聴可能です。



○参考資料「今、求められる力を高める総合的な学習の時間」について

総合的な学習(探究)の時間は、変化の激しい社会に対応して、探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことをとおして、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目標にしていることから、これからの時代においてますます重要な役割を果たすものです。

本書は総合的な学習の時間に係る計画の基本的な考え方や具体例、体制づくりなど、優れた実践事例が取り上げられていることから、各学校において是非ご活用ください。



○参加者の様子から

今回は4校、5名の小・中学校の先生方とともに研修を行いました。アンケート内容をご紹介します。

- ・小学校教諭 総合的な学習の時間に係る取組について、様々な校種の状況を聞くことができた。
- ・中学校教諭 地域と協働する際には、学校としてどんな目的で、どんな資質・能力を子どもたちに身に付けさせたいのかを明確にして、わかりやすく地域の方に伝えることが肝要であると再確認することができた。

第11回留萌管内オンライン研修Accompaniment40について

特に、小・中・高等学校、教育委員会の「学校評価等」に係る実践事例に関心をお持ちの皆様のご参加をお待ちしています

内容：学校評価と教育計画作成について 3月16日(木)16:00~16:40 (※3/13(月)15:00まで)

【視聴予定動画】第2回NITS大賞動画「教育計画作成の工夫 ～学校評価の改善を通して～」

参加希望の方は、管理職に相談・報告の上、申込み期日までに次のQRコードから申込みください。次回以降のZoom IDとパスコードは本資料事務連絡を参照願います。